

# 2024年度

(令和6年度)

## 第3ブロック剣道大会

要項・試合参加上の注意

東京都中体連申し合わせ事項

試合運営補助役員生徒の仕事内容

新型コロナウイルス感染症収束までの暫定的試合審判法

令和5年度 東京都中学校体育連盟剣道部 第3ブロック 専門委員

ブロック長 榎本 隆秀 (日本大学第二中)

練馬 田中 豪 (田柄中) 杉並 松葉 佑哉 (高南中)  
佐藤 謙次 (中村中) 櫻井 麻衣 (文化大学杉並中)

中野 中村 陽一 (中野東中)  
宮本 英司 (富士高附属中)  
酒井 雄大 (新渡戸文化中)

令和6年度（2024年度）

## 第3ブロック剣道錬成大会要項

大会名	令和6年度 第3ブロック中学校春季剣道錬成大会
大会日時	令和6年 5月12日（日）
受付・開始	専門委員会にて時間を決定
大会会場	新渡戸文化 中学校
参加資格 参加要件	① 東京都中学校体育連盟に加盟をした中学校のチームであること。 ※ 中学校においてチームを構成できない場合、合同チームを認める。 ② 引率教員がついて参加できるチームであること。 ※ 引率教員とは当該学校の専任の教諭(含主任・主幹)・養護教諭・副校長・校長・外部指導者である。 ※ 外部コーチが監督補佐となる場合、参加申し込み時にコーチ承認願いを提出すること。 ③ 各校男女1チームまでとする。
試合方法	男女とも団体戦。トーナメントとする。
チーム 構成	1チーム5名 補員2名。1チーム5名に満たない場合、3名からの出場を認める。 ただし、そのときのオーダー（出場順）は、次のように配置すること。（後ろ詰め） 4名の場合 ==・次鋒・中堅・副将・大将 3名の場合 ==・==・中堅・副将・大将
試合規則	試合は、全日本剣道連盟試合・審判規則および同細則、並びに東京都中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項、コロナ収束までの暫定的な試合方法によって行う。
申し込み	要項（本書）とともに配布される「参加申込書」に必要事項を記入の上、各地区専門委員まで参加費を添えて申し込む。納入された参加費は理由の如何に関わらず返金しない。
申込〆切	令和6年 5月 1日（水）
参加費	1チーム ￥4,000
抽 選	専門委員による運営委員会において責任抽選をする。
表 彰	1位～3位
都大会出場	

◆ 参加資格①の※ 合同チーム で参加をされる学校は、申し込み前にあらかじめ専門委員にお知らせ下さい。

申込書学校名は「〇〇中学校・□□中学校合同チーム」とし、校長印はどちらかの学校校長印押印の上、申し込みをしてください。（2校（3校）で一通の申込書）

◆ また、合同チームで参加される学校は、巻末「**合同チーム申請書**」をお出し下さい。

◆ 「東京都剣道連盟 会長杯」参加への推薦校候補を定める大会とする。男子7校・女子6校

令和6年度（2024年度）

**第 3 ブロック 剣 道 大 会 要 項**

本年度の第三ブロック中学校生徒剣道大会を下記の要領で開催いたしますのでお知らせいたします。

種 別	夏 季 大 会	秋 季 大 会
大会名	第3ブロック中学校夏季剣道大会 兼 第63回東京都中学校 生徒総合体育大会剣道大会 (団体の部/個人の部) 予選会	第3ブロック中学校秋季剣道大会 兼 第63回東京都中学校 秋季大会剣道予選会 (団体の部)
大会日時	令和6年6月30日(日)	令和6年10月6日(日)
受付・開始	受付・開始の時間は、専門員会時で決定	受付・開始の時間は、専門員会時で決定
大会会場	日本大学第二中学校	貫井中学校
参加資格	① 東京都中学校体育連盟に加盟をした中学校のチームであること。 ※ 加盟中学校において「両校とも、あるいは、どちらかの学校が試合参加の必要最低人員を確保することができない場合」合同チームを認める。 ただし、合同チームの出場は、秋季大会のみである。 ② 引率教員がついて参加できるチームであること。 ※ 引率教員とは当該学校の専任の教諭(含主任・主幹)・養護教諭・副校長・校長・外部指導者である。 ※ 外部コーチが監督補佐となる場合、参加申し込み時にコーチ承認願いを提出すること。 ※ 夏季大会個人戦のみ出場の場合は、保護者引率を認める。 ③ 各校男女1チームまでとする。 ④ 秋季大会の参加生徒は1, 2年生である。	
試合方法	男女とも団体戦。トーナメントとする。夏季大会のみ個人戦をトーナメントで実施する。	
チーム構成	1チーム5名 補員2名。1チーム5名に満たない場合、3名からの出場を認める。 ただし、そのときのオーダー（出場順）は、次のように配置すること。（後ろ詰め） 4名の場合 ==・次鋒・中堅・副将・大将 3名の場合 ==・==・中堅・副将・大将	
試合規則	試合は、全日本剣道連盟試合・審判規則および同細則、並びに東京都中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項によって行う。	
申し込み	要項（本書）とともに配布される「参加申込書」に必要事項を記入の上、各地区専門委員まで参加費を添えて申し込む。納入された参加費は理由の如何に関わらず返金できない。	
申込〆切	令和6年 6月19日（水）	令和6年9月 25日（水）
参加費	1チーム ￥5,000 ※千円札でご用意ください（夏季個人1名 500円）	
抽 選	各地区大会の結果を考慮し、専門委員による運営委員会において責任抽選をする。	
表 彰	各大会 団体・男子・女子 1位～3位	

- ◆ 参加資格①の※ 合同チーム で参加をされる学校は、申し込み前にあらかじめ専門委員にお知らせ下さい。申込書学校名は「〇〇中学校・□□中学校合同チーム」とし、校長印はどちらかの学校校長印押印の上、申し込みをしてください。（2校（3校）で一通の申込書）
- ◆ また、合同チームで参加される学校は、巻末「**合同チーム申請書**」をお出し下さい。

令和6年度（2024年度）

## 第3ブロック剣道大会要項

種別	夏季大会
大会名	第54回 第3ブロック中学校夏季剣道大会 兼 第63回東京都中学校生徒総合体育大会剣道大会予選会 (団体の部 / 個人の部)
大会日時	令和6年 6月30日(日)
受付・開始	専門員会にて時間を決定
大会会場	日本大学第二 中学校
参加資格 参加要件	① 東京都中学校体育連盟に加盟をした中学校のチームであること。 ② 引率教員がついて参加できるチームであること。 ※ 引率教員とは当該学校の専任の教諭(含主任・主幹)・養護教諭・副校長・校長・外部指導者である。 ※ 外部コーチが監督補佐となる場合、参加申し込み時にコーチ承認願いを提出すること。 ※ 個人戦のみ出場の場合は、保護者引率を認める。 ③ 各校男女1チームまでとする。 ④ 個人戦は各学校男女4名以内の出場とする。
試合方法	男女とも 団体戦・個人戦。 トーナメントとする。
チーム 構成	1チーム5名 補員2名。1チーム5名に満たない場合、3名からの出場を認める。 ただし、そのときのオーダー(出場順)は、次のように配置すること。(後ろ詰め) 4名の場合 ==・次鋒・中堅・副将・大将 3名の場合 ==・==・中堅・副将・大将
試合規則	試合は、全日本剣道連盟試合・審判規則および同細則、並びに東京都中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項、コロナ収束までの暫定的な試合方法によって行う。
申し込み	要項(本書)とともに配布される「参加申込書」に必要事項を記入の上、各地区専門委員まで参加費を添えて申し込む。納入された参加費は理由の如何に関わらず返金しない。 個人戦申し込みにおいては、本冊P.12~13の個人戦「抽選票」を添えて申し込むこと。
申込〆切	令和6年 6月19日(水)
参加費	1チーム ¥5,000 / 個人1名 ¥500 ※千円札でご用意ください
抽選	専門委員による運営委員会において責任抽選をする。
表彰	団体戦 1位~3位
都大会出場	男子 12校・女子 11校 個人の部 男子 14名・女子 17名 を選抜する。

※ 夏季総合体育大会においては、合同チームを組むことはできない。

令和6年度（2024年度）

## 第3ブロック剣道大会要項

種別	秋季大会
大会名	第54回 第3ブロック中学校秋季剣道大会（新人戦） 兼 第63回東京都中学校秋季剣道大会予選会 （団体の部）
大会日時	令和6年 10月 6日（日）
受付・開会	専門委員会にて時間を決定
大会会場	練馬区立貫井 中学校
参加資格 参加要件	① 東京都中学校体育連盟に加盟をした中学校のチームであること。 ※ 中学校においてチームを構成できない場合、合同チームを認める。 ② 引率教員がついて参加できるチームであること。 ※ 引率教員とは当該学校の専任の教諭(含主任・主幹)・養護教諭・副校長・校長・外部指導者である。 ※ 外部コーチが監督補佐となる場合、参加申し込み時にコーチ承認願いを提出すること。 ③ 1年生・2年生で構成されたチームであること。 ④ 各校男女1チームまでとする。
試合方法	男女とも団体戦。トーナメントとする。
チーム 構成	1チーム5名 補員2名。1チーム5名に満たない場合、3名からの出場を認める。 ただし、そのときのオーダー（出場順）は、次のように配置すること。（後ろ詰め） 3名の場合 ==・==・中堅・副将・大将 4名の場合 ==・次鋒・中堅・副将・大将
試合規則	試合は、全日本剣道連盟試合・審判規則および同細則、並びに東京都中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項、コロナ収束までの暫定的な試合方法によって行う。
申し込み	要項（本書）とともに配布される「参加申込書」に必要事項を記入の上、各地区専門委員まで参加費を添えて申し込む。納入された参加費は理由の如何に関わらず返金しない。
申込〆切	令和6年 9月 25日（水）
参加費	1チーム ￥5,000 ※千円札でご用意ください
抽選	専門委員による運営委員会において責任抽選をする。
表彰	1位～3位
都大会出場	男子の部9校 ・ 女子の部 7校 を選抜する。

◆ 参加資格①の※ 合同チーム で参加をされる学校は、申し込み前にあらかじめ専門委員にお知らせ下さい。

申込書学校名は「〇〇中学校・□□中学校合同チーム」とし、校長印はどちらかの学校校長印押印の上、申し込みをしてください。（2校（3校）で一通の申込書）

◆ また、合同チームで参加される学校は、巻末「合同チーム申請書」をお出し下さい。

## 第3ブロック 渡邊杯争奪 剣道大会要項

大会名	第14回 渡邊杯争奪 剣道大会 (第3ブロック研修大会)
大会日時	令和7年 3月9日(日)
受付・開会	専門委員会にて時間を決定
大会会場	練馬区立 貫井 中学校
参加資格 参加要件	① 東京都中学校体育連盟に加盟をした3ブロック内の中学校のチームであること。 ※ 同じ区内の中学校において両校または一方の学校がチームを構成できない場合、合同チームを認める。 ② 引率教員がついて参加できるチームであること。 ※ 引率教員とは当該学校の専任の教諭(含主任・主幹)・養護教諭・副校長・校長・外部指導者である。 ③ 1年生・2年生で構成されたチームであること。 ④ 各校男女とも、2チームまで参加させることができる。 ※ただし男女それぞれにおいて、合同チームを含めた2チーム以上の申込みはできない。
試合方法	男女とも団体戦。トーナメントとする。 (参加チーム数により、試合方法に変更がありうる。運営委員会で検討する。)
チーム 構成	1チーム5名 補員2名。1チーム5名に満たない場合、3名からの出場を認める。 ただし、そのときのオーダー(出場順)は、次のように配置すること。(後ろ詰め) 3名の場合 ==・==・中堅・副将・大将 4名の場合 ==・次鋒・中堅・副将・大将 ・申込み後に欠員が生じ5名に満たなくなった場合についても同様に後ろ詰めにする。また、3名に満たなくなった場合については、運営委員会・大会本部で検討・調整する。
試合規則	試合は、全日本剣道連盟試合規則・同審判規則及び細則、並びに東京都中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項、コロナ収束までの暫定的な試合方法によって行う。
申し込み	要項(本書)とともに配布される「参加申込書」に必要事項を記入の上、各地区専門委員まで参加費を添えて申し込む。納入された参加費は理由の如何に関わらず返金できない。
申込〆切	令和7年 2月26日(水)
参加費	1チーム ¥4,000
抽選	各地区大会の結果を考慮し、専門委員による運営委員会において責任抽選をする。
表彰	1位～3位

- ◆ 参加資格①の※[合同チーム]で参加をされる学校は、申し込み前にあらかじめ専門委員にお知らせ下さい。申込書学校名は「〇〇中学校・□□中学校合同チーム」とし、校長印はどちらかの学校校長印押印の上、申し込みをしてください。(2校(3校)で一通の申込書)
- ◆ 研修大会のため、「コーチ承認願い」合同チームで参加する学校の「合同チーム申請書」は必要ない。
- ◆ 当日の欠席等で3名に満たなくなった場合の扱いの詳細については、大会に先立って運営委員会で検討する。
- ◆ 本大会は、ブロック内の他地区との合同チームを認める。

# 試合参加上の注意 (各試合共通)

※年度途中に変更がある場合があります。

## (1) 開会式

- ① 選手、補員並びにその学校の部員は、縦一列に整列し開会式に参加すること。女子のみの参加校は男子の左側に整列する。
- ② 開会式に参加しない学校及び選手は原則として出場を認めない。

## (2) 試合進行

- ① 団体戦男女とも決勝は最後に行う。
- ② 棄権その他の事情で試合が繰り上がることもあるので、放送その他の連絡には十分に注意すること。不在のためにチームに不戦勝の宣告がされた場合、いかなる申し出があっても受け入れられない。
- ③ 具体的な試合の進行等は開会式に先だって説明する。  
試合場の指定、試合の順序はプログラムに記載する予定である。

## (3) オーダー表の提出

- ① 各学校は、開会式前、受付においてオーダー表を提出する。
- ② オーダー表の選手の順番は、「大会申込書」に書かれているものと同じでなければならない。
- ③ 申込書の提出後に選手の変更があった場合は、オーダー表の選手名を「大会申込書」に記載されている補員に替えて提出してかまわない。この場合、試合開始前に試合場主任(コート主任)にその旨を申し出ること。ただし、補員と交代した選手は復帰できない。(4)参照
- ④ オーダー表は別項の図のとおりとする。

## (4) 選手の交代

- ① 選手は補員と交代することができる。  
ただし、オーダー順(申込書に書かれた順番)の変更はできない。
- ② 補員とは、提出された「試合申込書」に記載されている生徒で、交代する場合は顧問が当該試合場の試合場主任(コート主任)に試合開始前までに申し出ること。交代して抜けた選手は、再度復帰して当日の試合に出場することはできない。

## (5) 試合時の着装について

### ① 名札(垂れのゼッケン)

ア 選手は、黒または紺地に白文字、あるいは白地に黒文字で学校名と姓を記した「名札」を着用すること。また名札の学校名は～中(中学校の中)の文字が入っている布製の一枚袋であること。

イ 名札の無い選手、並びに不備の名札(校名を別の布に書いて縫いつけてある、「中」の字がない。道場の名札である。等)の選手は失格とする。

### ② 紅白標識について

ア 試合ごとに紅白の標識を用意し、組み合わせ表を見て選手は着用し、出場すること。  
紅白の別は、プログラム番号の小さいほうが紅、大きいほうが白である。

イ 紅白標識の長さは下記の図のとおりとする。

- ③ 面紐は、結び締めて下がりの長さが40cm以内とする。

(3) ④

オーダー表の大きさ (模造紙1/4のきさ)

【地区名=杉並・中野・練馬である】

模  
造  
紙


約27cm

約79cm

地区名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
学校名					
男女別					
補員名					

- ◎ 学校名の下に、**男女の別**を小さく書き入れる。
- ◎ 補員名は申込書に書かれた生徒名を記入する。
- ◎ 女子のみ地区名の下に赤で線を引く

(5) ①

名 札 (垂れのゼッケン)

中学校の「中」の字を必ず入れる

○ ○ 中
中
村 ○

選手に同じ名字の者がいる場合、区別のために名前の文字を入れる。

5cm

(5) ②

紅白標識 … 学校名を記入すること。

70cm

--

試合開始時に各選手が着用する。背中の胴ひも交差部分につける。

## (6) 竹刀について

① 竹刀の規格

ア 長さは、男女とも柄革をつけた状態で 114cm 以内でなければならない。

イ 先革の長さは 5cm 以上であること。

ウ 先革の太さは 男子 25mm 以上、女子 24mm 以上。

エ 中結いの位置は先端部 (剣先) から全長の約 1/4 とする。

オ 重さは、男子 440g 女子 400g 以上でなければならない。

② カーボン竹刀の使用を認める。

③ 竹刀は手入れされたものを使用し「割れ」や「ささくれ」が無いようにすること。テープを巻いたものその他、不備の竹刀の使用を禁止する。

④ 試合前に竹刀点検を行うので、認められたもの以外は使用しないこと。試合中、不正な竹刀と認められた場合、相手に 2 本与え失格となることがある。

⑤ 鏢・鏢止めを必ず使用し、動かないようにすること。

⑥ 柄に滑り止めの機能を有したものを使用してはならない。

# (参考) 東京都中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項

## 1. 参加資格について 【※ 1・2 については変更等が確認され次第内容を連絡します。】

- ① 東京都中学校体育連盟に登録された学校であること。
- ② 定期健康診断の結果、異常がなく健康であること。
- ③ 同一校または同地区内の3校に在学する生徒によって編成されたチームであること。定期的に合同練習を行っていること。
- ④ 都大会出場権は、各大会ともブロック大会により選出する。

## 2. チーム編成について

- ① チームは監督1,選手5,補員2とするが、学校長が認めた外部指導員は監督を補佐することができる。  
(コーチ承認届けを大会ごとに提出すること。)

※ 外部コーチとは学校長が認め東京都中体連が承認したものである。

**外部コーチの服装は審判員と同じとする。**

※ 個人戦において保護者は監督となることはできない。

- ② 引率者は当該校の専任教員(教諭(含主任・主幹)・養護教諭・副校長・校長)とし、引率者のいない学校の出場は認めない。(外部指導員は引率者となれない。)  
※ 個人戦出場については外部指導員・保護者でも良い。
- ③ 選手が5名に満たないときのオーダーは、4名のときに先鋒・3名のときには先鋒・次鋒を空け登録する。(後ろ詰め)
- ④ 同地区内での合同チームを認める。(秋季大会のみ)

## 3. 大会参加申し込みについて

- ① 行事予定表に定められた日時を厳守し、各学区・地区専門委員に申し込みをする。
- ② 申し込み時の提出物は「大会参加申込書」・「参加費」である。
- ③ いったん納入された参加費は返金しない。
- ④ 申し込み後のオーダーの変更は認めない。
- ⑤ 抽選会への出席は常任・専門委員とし、代理は認めない。時間は厳守のこと。欠席の場合、参加資格を失う。(電話での申し込みは認めない。)

## 4. 大会当日について

- ① 「受付」は必ず引率者が行き、プログラムを受け取る。
- ② 「受付」と同時に「竹刀の検査」を受ける。

※ 基準 男子 長さ114cm以内・440g以上  
女子 長さ114cm以内・400g以上

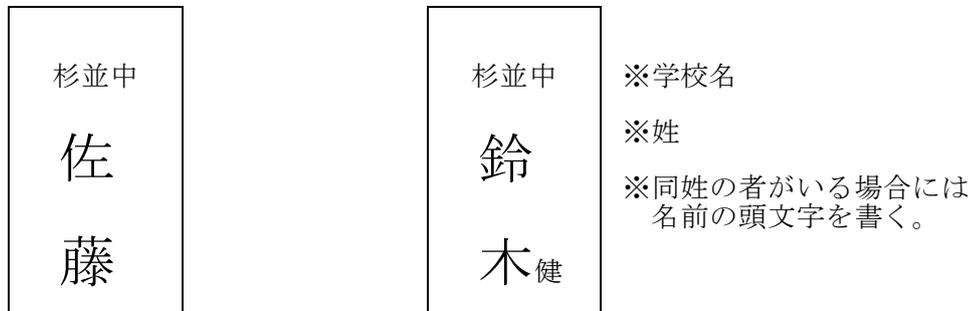
剣先 男子2.5cm 女子2.4cmのゲージを通過しないこと。  
つば 9cm以内(しっかりと固定すること。)

※ ささくれ・中結び剣先から全長の約1/4、先革の長さは5cm以上。  
たるみなどないか事前に点検しておき、試合には「検査」に合格したものを使用すること。

- ③ 飲食について  
大会参加者は、昼食以外の飲食物を会場に持ち込んではいけません。  
また会場に設置してある自動販売機等の使用は認めない。(水筒を持参してもよい)  
応援者・保護者は選手への差し入れをしないようにする。
- ④ 出場チームの監督は選手のみではなく、応援の生徒・保護者に関しても指導監督をする。
- ⑤ 貴重品の管理は各校で十分に留意する。
- ⑥ 応援は拍手のみで行う。また、審判を故意に強要するような応援をしてはいけません。

## 5. 大会参加について

- ① 名札について
  - ・ 選手は黒または紺地に白文字、または白地に黒文字で学校名と姓を記入したものを着用する。
  - ・ 「名札」のない選手は失格とする。
  - ・ 「名札」は必ず中学校の「中」の字が入っており一枚袋であること。



- ② 紅白目印について
  - ・ 参加校は、幅 5cm・長さ 70cm の紅白の目印を持参し、組み合わせ表により紅白タスキ(番号の早いほうが赤・おそいほうが白)を着用する。
- ③ メンバー表について
  - ・ 各大会毎に次の大きさのメンバー表を試合会場に提出する。

79cm						模造紙 1/4 の大きさ
地区名	先	次	中	副	大	27cm
学 校 名						

- ④ 面紐について
  - ・ 面紐は結び締めた下がりの長さを 40cm 以内とする。

## 6. 試合について

- ・ 試合は全日本試合・審判規則および同細則並びに東京都中体連剣道部申し合わせ事項によって行う。
- ① 理由の如何に関わらず引率者なき場合には大会に参加することはできない。
- ② 試合場に入れる者は監督・選手・補員・監督補佐のみである。
- ③ 試合時間は3分とする。(個人戦、代表決定戦の試合時間は3分。勝敗が決するまで延長を行う。)
- ④ 「突き」は禁止とする。
- ⑤ 選手の交代について
  - ・ 補員と交代することができるが1度交代した選手は再度出場できない。また、オーダー(試合順)の変更はできない。
  - ・ 交代する場合は監督が試合場の審判主任に申し出る。
- ⑥ 選手の交代の際に胴突きなどの行動をしてはいけない。
- ⑦ 審判合議の際には立礼の位置で納刀をし、蹲踞をして待つ。
- ⑧ 代表者戦になった際の選手は登録選手の誰でもよい。試合は一本勝負とする。
- ⑨ テーピングの使用について
  - ・ テーピングの使用は認める。届け出の必要はない。
  - ・ 足袋など(剣道用のもの)の使用については、医療用として危険のないものとし、試合場の審判主任に監督が届け出を出し許可を得ること。
- ⑩ 「わかれ」について

つばぜり合で膠着した時、主審が「わかれ」を宣告する。  
試合者はその場で真後に退り、間を切り、主審の「はじめ」の合図で試合再開する。  
(時間は中断されない)

(参考) 審判講習会・伝達会(東京都中体連剣道部主催)

## 新型コロナウイルス感染症が収束までの 暫定的試合・審判法について

### 主旨

- ① 感染症予防(密着を避ける)
- ② 鏝迫り合いを少なくする
- ③ 公明正大(正々堂々)とした試合を行う

### 心がけること

- ① 試合者と審判員相互の心構え
- ② 日頃の稽古から徹底していく

## 要領

①間合いを完全にきる（鎧を削るように）

②直の引き技は有効とする

### <反則行為> 【公正を害する行為】

①（分かれる際）竹刀を払う／巻く／下げる／開く・完全に下がらない

②すぐに間合いを詰める／解消途中で詰める

③解消途中で技を出す

④解消途中で引き技を打つ

### <反則行為> 【時間空費】

①「別れ」の宣告を待つ

②防御姿勢をとりつつ前に出る

③一方的に下がる（攻撃姿勢が見られない）

## 審判員として

①「別れ」の宣告を告げる

②境界線付近では、位置取りに気を付ける

③境界線付近では、「止め」の宣告もありうる

## その他

①試合前に選手への伝達が必要になる場合がある

②大会のレベルに応じて、「注意」をしたのちに「反則」にすることもありうる

# 試合運営補助役員生徒の仕事内容

東京都中学校体育連盟剣道部

補助役員に選ばれた学校の生徒は下記の事項を良く読んで、大会運営に積極的に参加して下さいようにお願いいたします。

○オーダー表とメンバー表を照合する。違っていたら審判主任の先生へ報告する。

1. 記録係
  - ア 記録用紙に必要事項を正確に記入する。  
面=メ ・ 胴=ド ・ 小手=コ、 相手が二回反則をおかしたとき=反、  
場外・その他の反則は そのつど わくの左下に小さな△を、記入する。
  - イ 一試合終了ごとに記入済みの記録用紙を持って本部へ報告する。  
また、本部からの連絡にあたる。係は試合から目を離さない。
  - ウ オーダー表に記入してある補員を選手として出場させるときには審判主任の許可を得てから変更する。ただし、試合順序の変更はできない。交代したら、再出場は認めない。
  - エ 判定確認のために常に審判と選手の動きをみて、また、記録の記入に誤りがないかどうかを確認する。
2. 計時係
  - ア 主審の合図に従い、ストップウォッチで試合時間を正確に計時する。  
主審が判定の宣告をしたとき、および「やめ」の宣告をしたときはストップウォッチをとめる。ただし、「分かれ」の時は止めない。
  - イ 黄色の旗を持ち、時計を止めるときには腕をしっかりとのぼし、旗を立て、試合を続けているときは旗を倒しておく。試合時間終了と同時にホイッスルを確実に吹く。
  - ウ 試合終了の笛を吹く前に試合から目をはなさない。
3. 掲示係
  - ア 掲示板に試合結果を記入する。記入の際の記号は記録係と同じである。
  - イ 常に判定を確認し、掲示に間違いがないように注意する。

\* 掲示係は掲示板の記録が主審に見えるよう常に注意する。

\* 試合が終わったら用具、机、いすをかたづけ、審判主任の先生の指示で解散する。

## 令和6年度 第3ブロック剣道大会日程

	都大会	第3ブロック	練馬区大会	中野区大会	杉並区大会
春季大会	東京都剣道連盟 会長杯 大会日 6月15日(土) 申し込み 6月3日(月) 参加費 7000円/各校 抽選会 6月4日(火) 会場:エスフォルタアリーナ 八王子	春季錬成大会 大会日 5月12日(日) 申し込み 5月1日(水) 参加費 4000円/チーム 抽選会(新渡戸) 5月2日(木) 会場:新渡戸文化中	春季大会 大会日 月 日( ) 申し込み 月 日( ) 抽選会 月 日( ) 参加費 4000円/チーム 会場:	/	春季大会 大会日 月 日(日) 申し込み・抽選会 月 日( ) 会場: 中
夏季大会	夏季大会 大会日 7月22日(月) 7月23日(火) 申し込み 7月8日(月) 参加費 7000円/各校 1000円/個人 抽選会 7月9日(火) 会場:東京武道館	夏季大会 大会日 6月30日(日) 申し込み 6月19日(水) 参加費 5000円/チーム 500円/個人 抽選会 6月21日(金) 会場:日本大学第二中	夏季大会 大会日 月 日( ) 申し込み 月 日( ) 抽選会 月 日( ) 参加費 500円/個人 会場:	夏季大会 大会日 月 日( ) 申し込み 月 日( ) 参加費 個人500円 男団3000円/チーム 女団2000円/チーム 抽選会 月 日( ) 会場:	夏季大会 大会日 月 日(日) 申し込み・抽選会 月 日( ) 会場: 中
秋季大会	秋季大会 大会日 11月3日(日) 申し込み 10月21日(月) 参加費 7000円/各校 抽選会 10月22日(火) 会場:東京武道館	秋季大会 大会日 10月6日(日) 申し込み 9月25日(水) 参加費 5000円/チーム 抽選会 9月27日(金) 会場:練馬区立貫井 中	秋季大会 大会日 月 日( ) 申し込み 月 日( ) 抽選会 月 日( ) 参加費 なし 会場:	秋季大会 大会日 月 日( ) 申し込み 月 日( ) 参加費 個人500円 男団3000円/チーム 女団2000円/チーム 抽選会 月 日( ) 会場:	秋季大会 大会日 月 日(日) 申し込み・抽選会 月 日( ) 会場: 中
	関東大会 8月8日(木) 9日(金) 茨城県 かすみ防災アリーナ 全国大会 8月18・19・20日 (日・月・火) 新潟県新潟市 東総合スポーツセ ンター	渡邊杯剣道大会(研修大会) 大会日 R7.3月9日(日) 申し込み 2月26日(水) 参加費 4000円/チーム 抽選会 2月28日(金) 会場:練馬区立貫井中			